

市民公益活動に関するアンケート調査

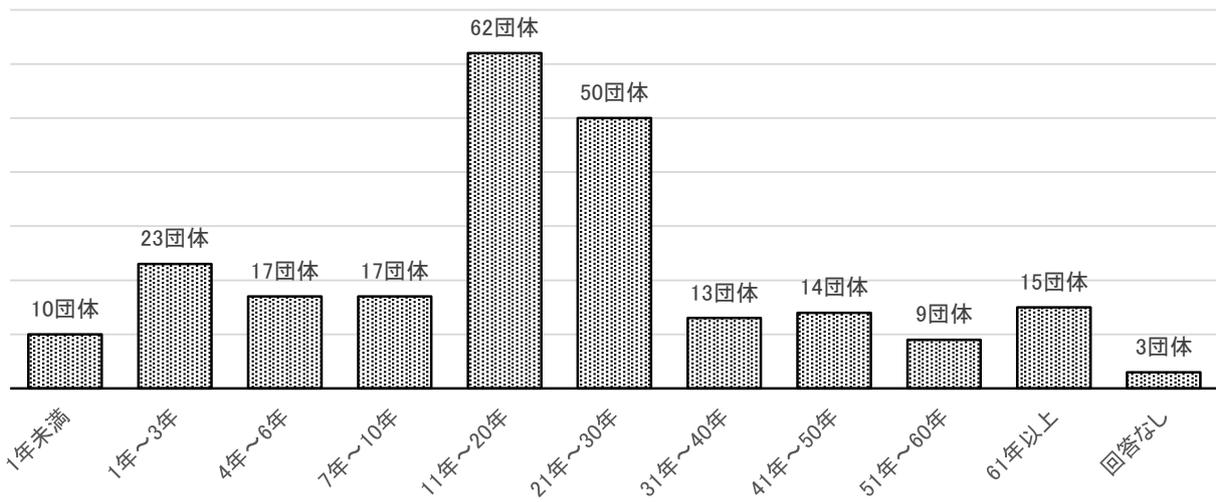
【調査対象】 呉市市民公益活動団体(289団体)

【調査期間】 令和6年7月10日～令和6年8月30日

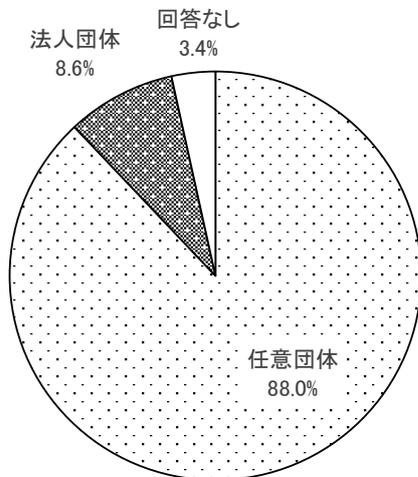
【調査方法】 アンケート用紙の配布とWeb上での回収

【回答数】 233団体(回答率 80.6%)

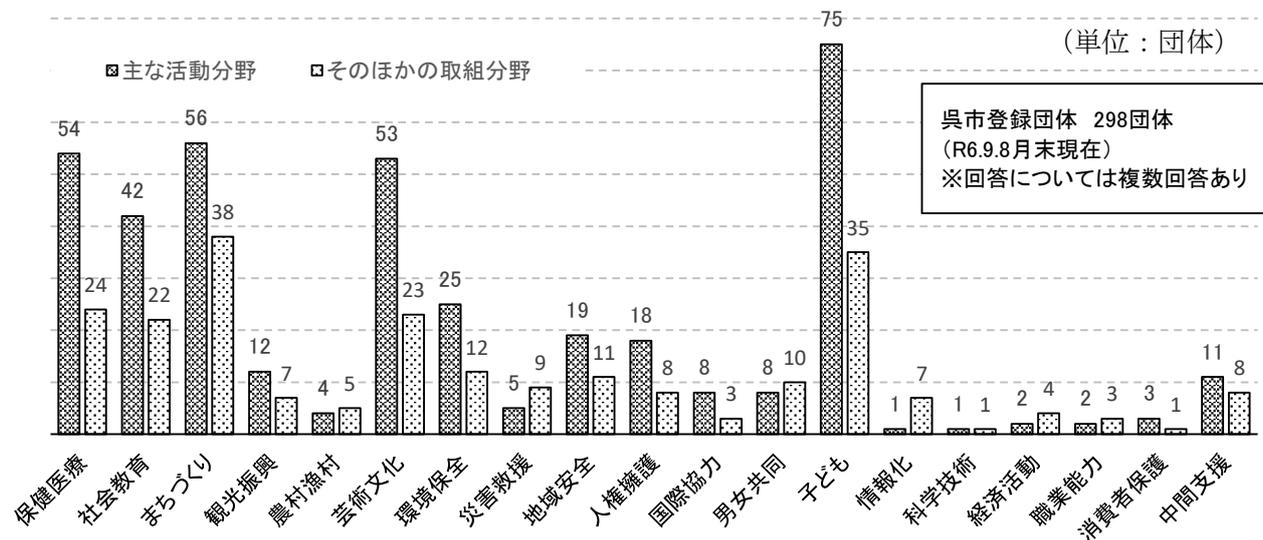
▼Q1 団体設立から



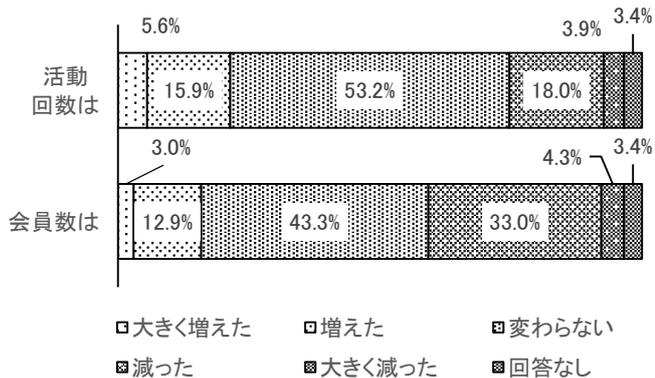
▼Q2 団体の法人格(NPO法人)



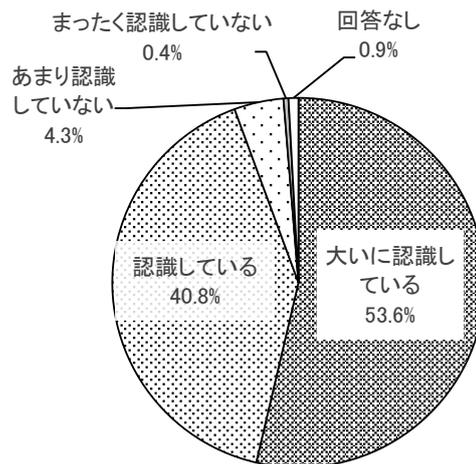
▼Q3 登録団体の活動分野



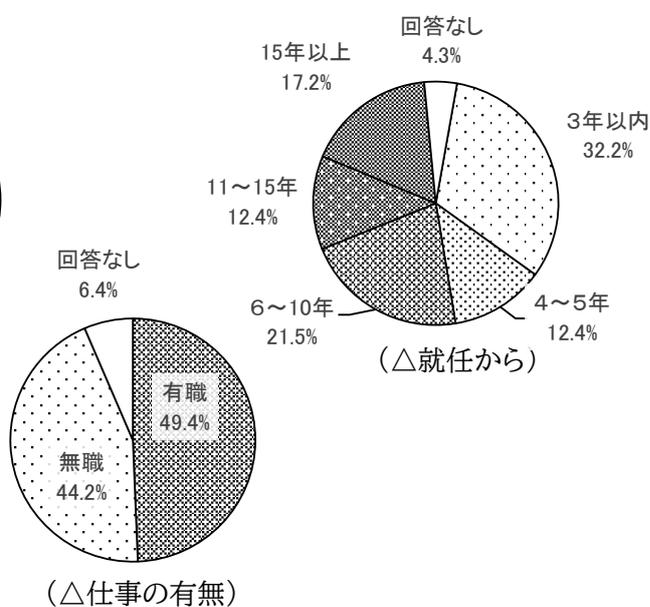
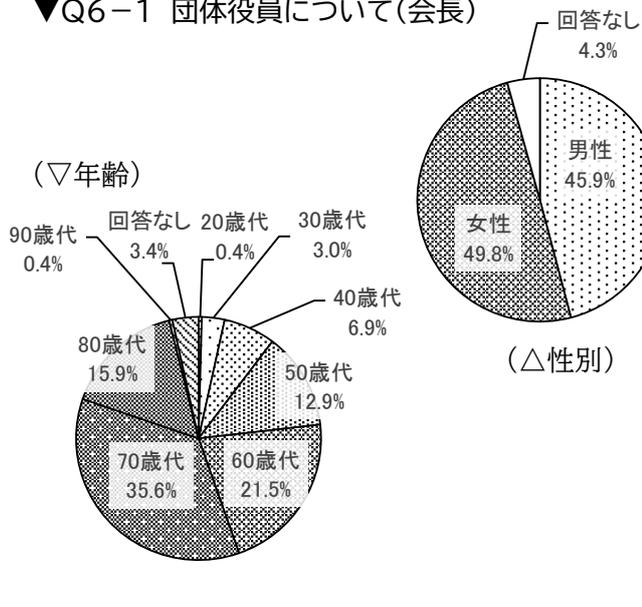
▼Q4 5年前と比べて、団体の変化



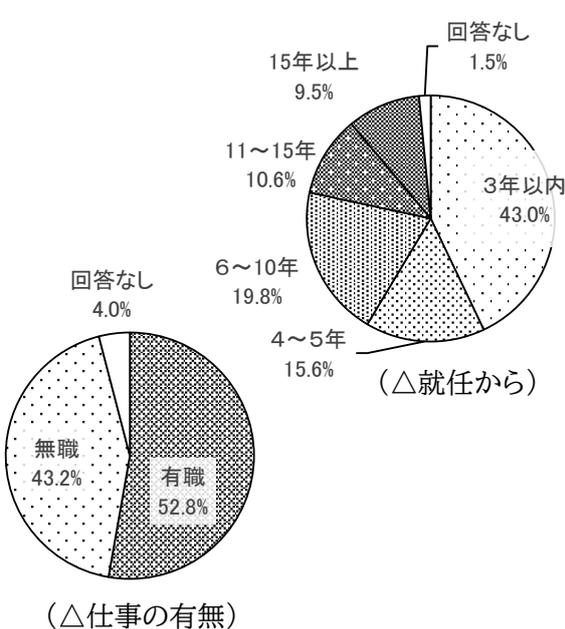
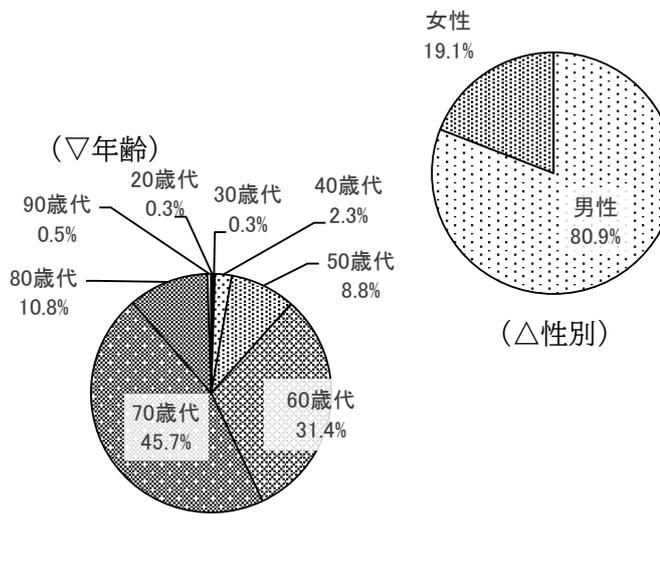
▼Q5 市民公益活動団体としての自覚



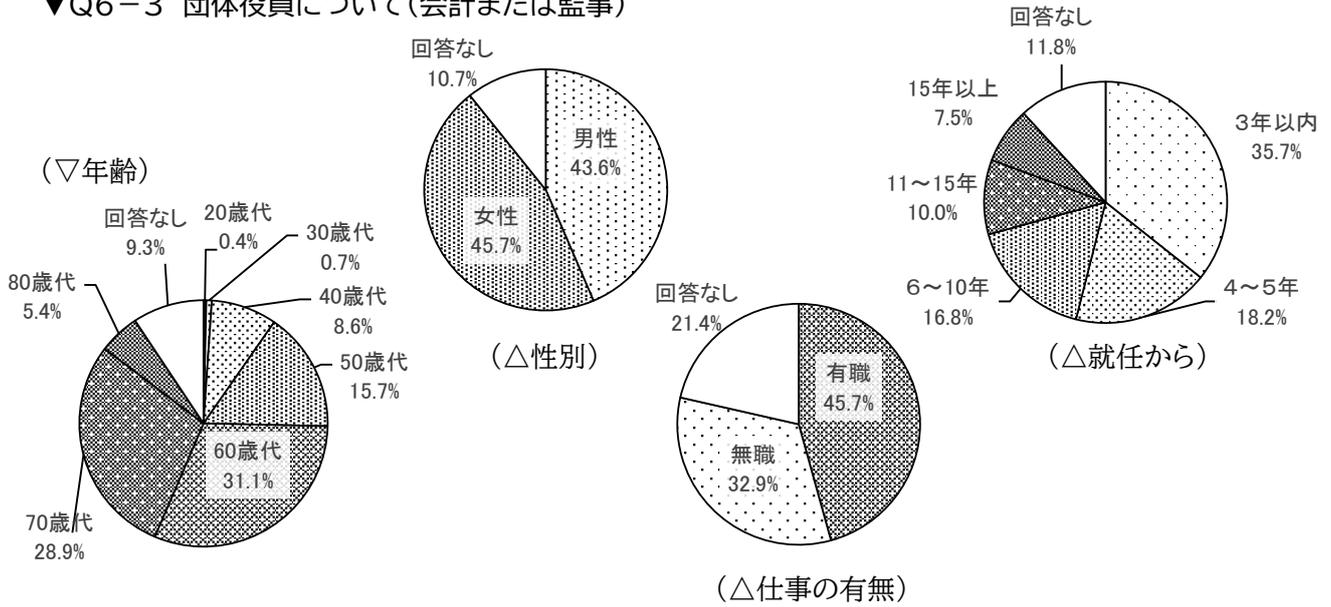
▼Q6-1 団体役員について(会長)



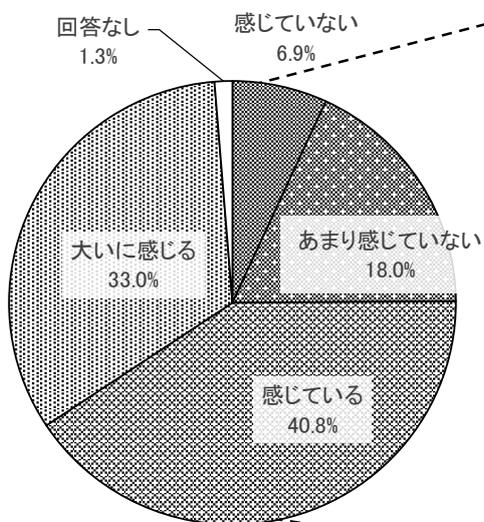
▼Q6-2 団体役員について(副会長)



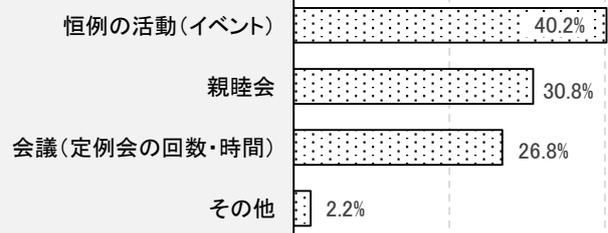
▼Q6-3 団体役員について(会計または監事)



▼Q7 新型コロナウイルス感染症の影響



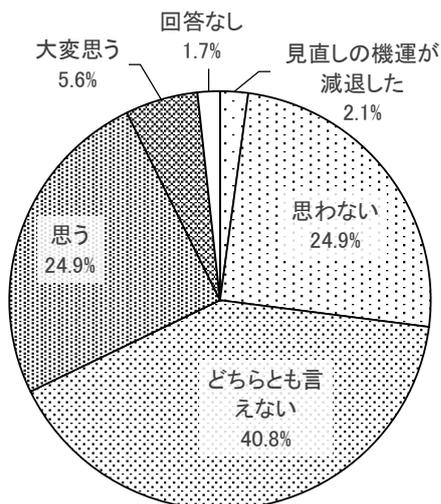
▽廃止(変更)したもの



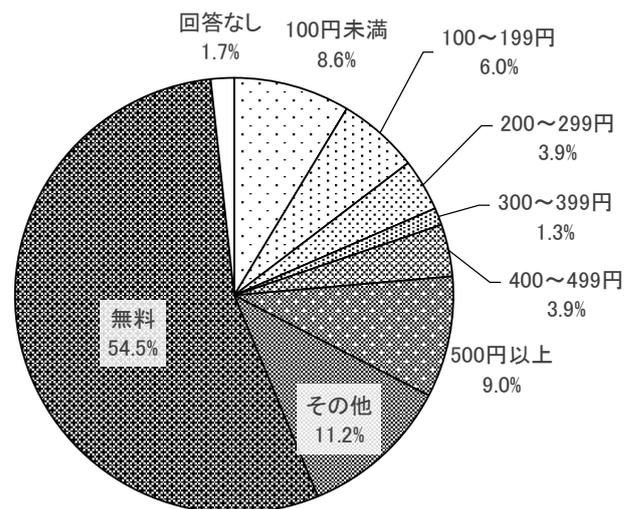
▽新しく始めたもの



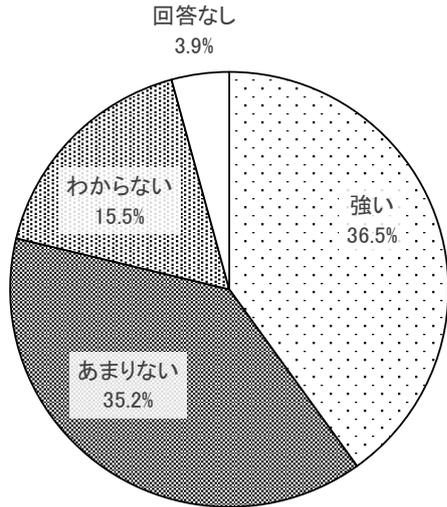
▼Q8 新型コロナは活動を見直すきっかけ



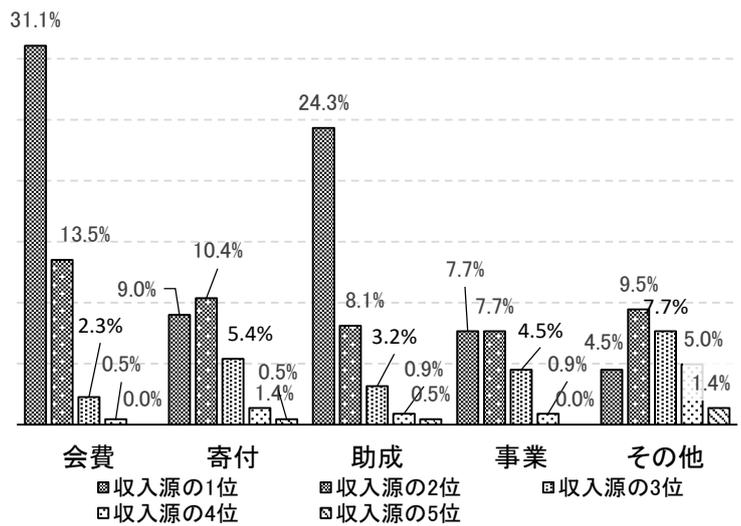
▼Q9 新型コロナは活動を見直すきっかけ



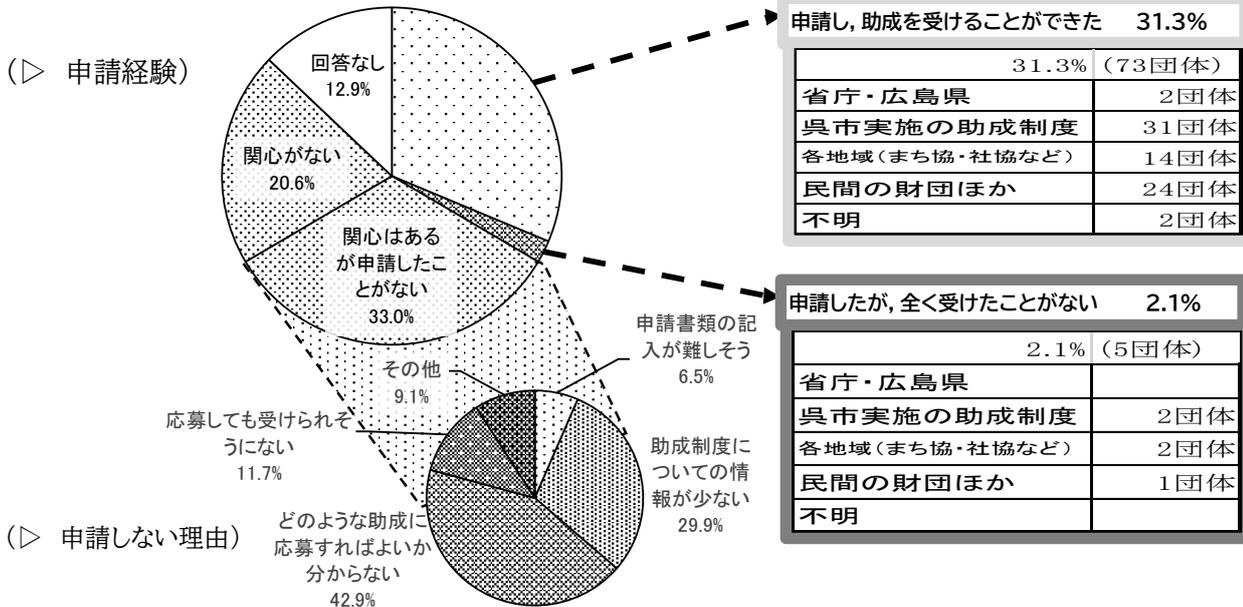
▼Q10 団体内のボランティア=無料の考え方



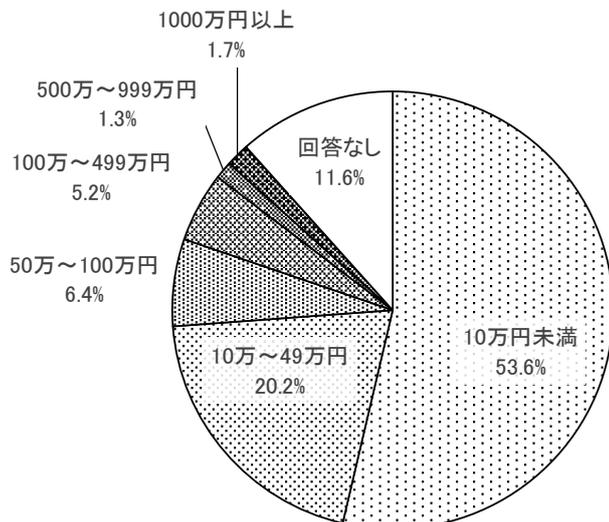
▼Q11 団体の主な収入源



▼Q12 助成金について



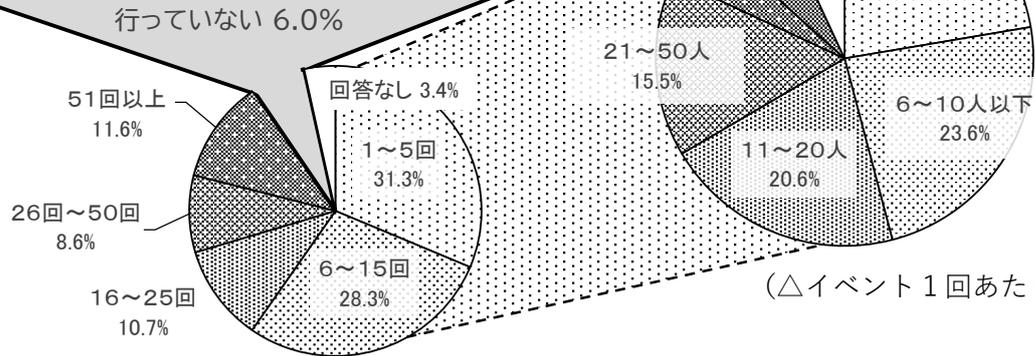
▼Q13 単年度終始決算額は



▼Q14 昨年度実施の公益活動の回数

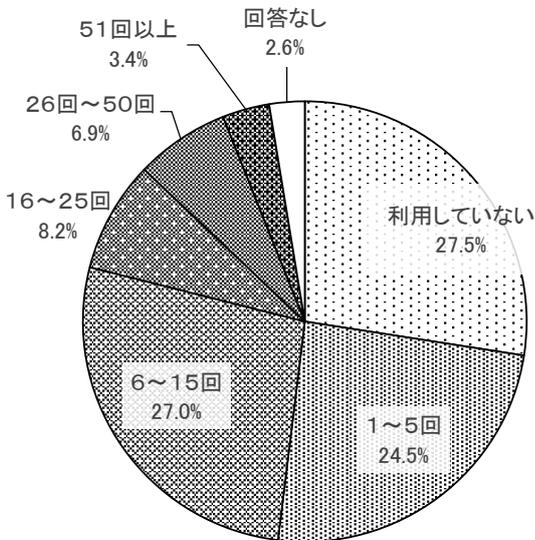
▽活動を行っていない理由

会員又参加者での活動だけである／仕事があり、忙しい／活動に集中している／会員が仕事をしていた時間の余裕がない／依頼がなかった／今年度から活動開始のため／休日状態

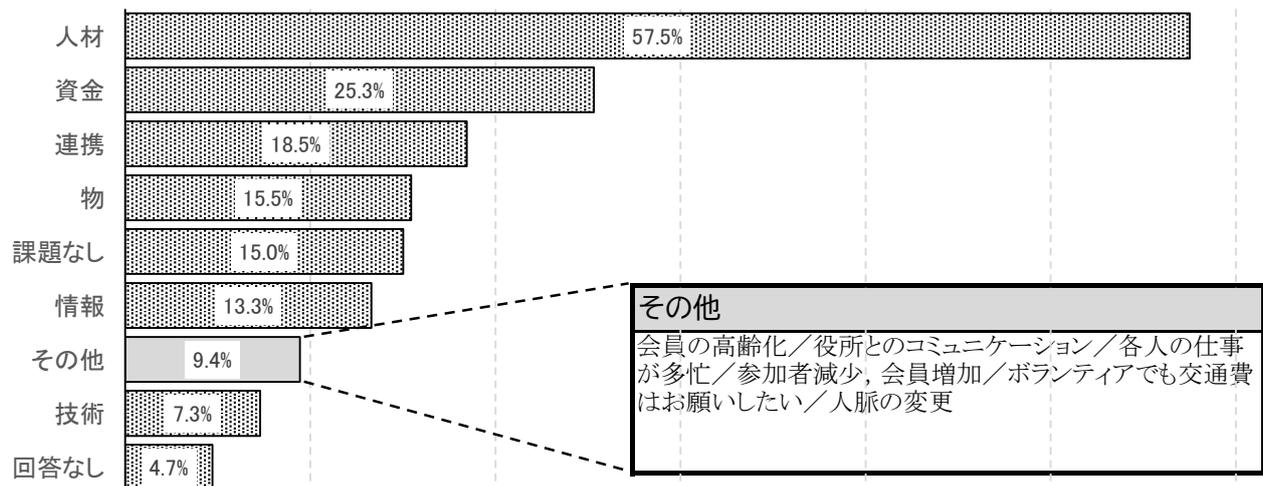


(△イベント1回あたりの参加者)

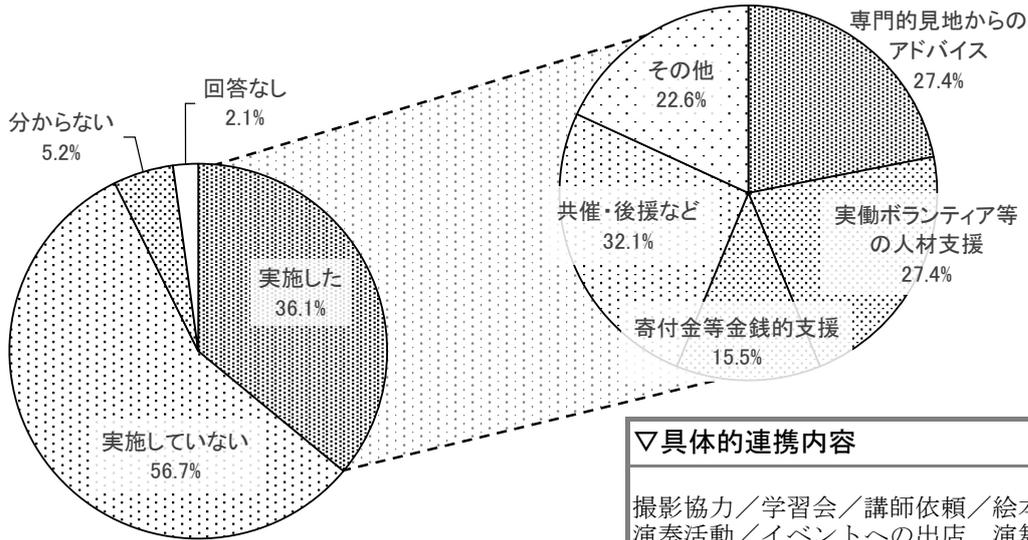
▼Q15 減免でのまちづくりセンターの利用回数



▼Q16 活動の際の課題



▼Q17 事業者・機関との連携の実施

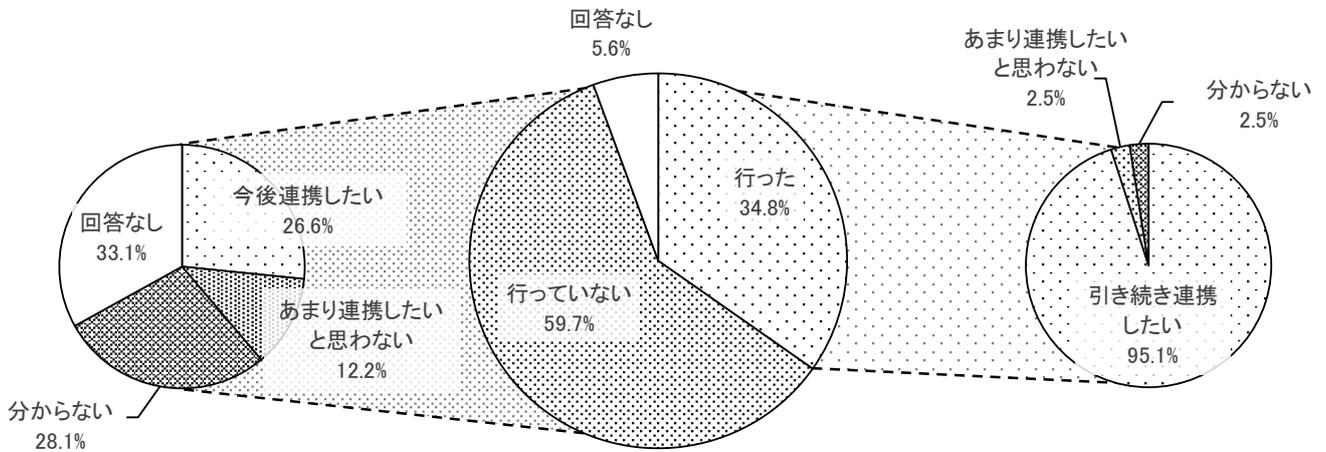


▽具体的連携内容

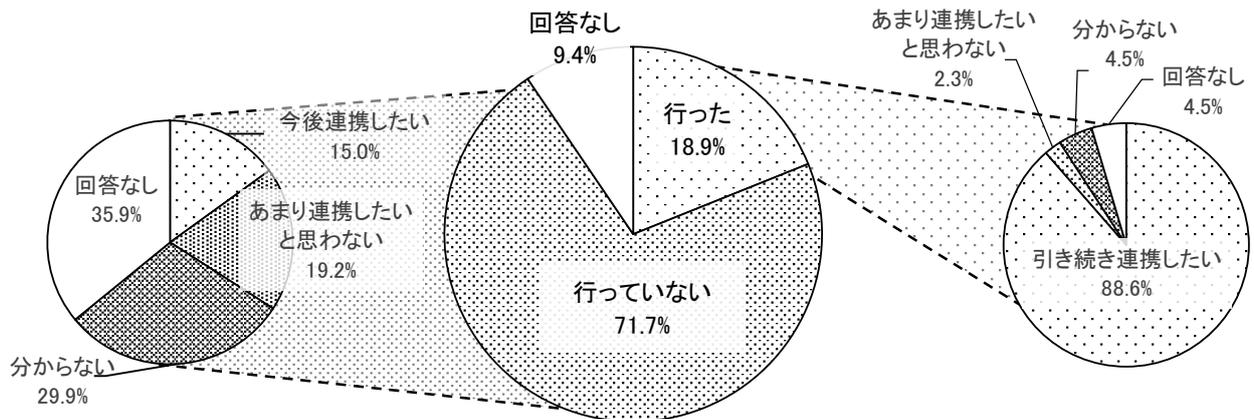
撮影協力／学習会／講師依頼／絵本の読み聞かせ会／演奏活動／イベントへの出店、演舞・演奏／お菓子の仕入れ／物資の支援／紙芝居実演と授業

▼Q18 他の団体との連携 ①

(▽同じ分野の公益活動団体)

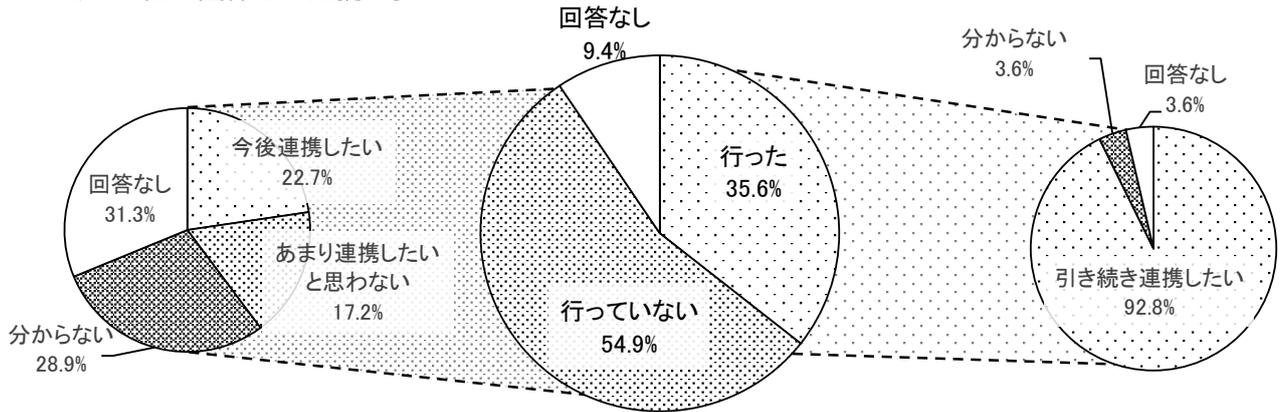


(▽違う分野の公益活動団体)

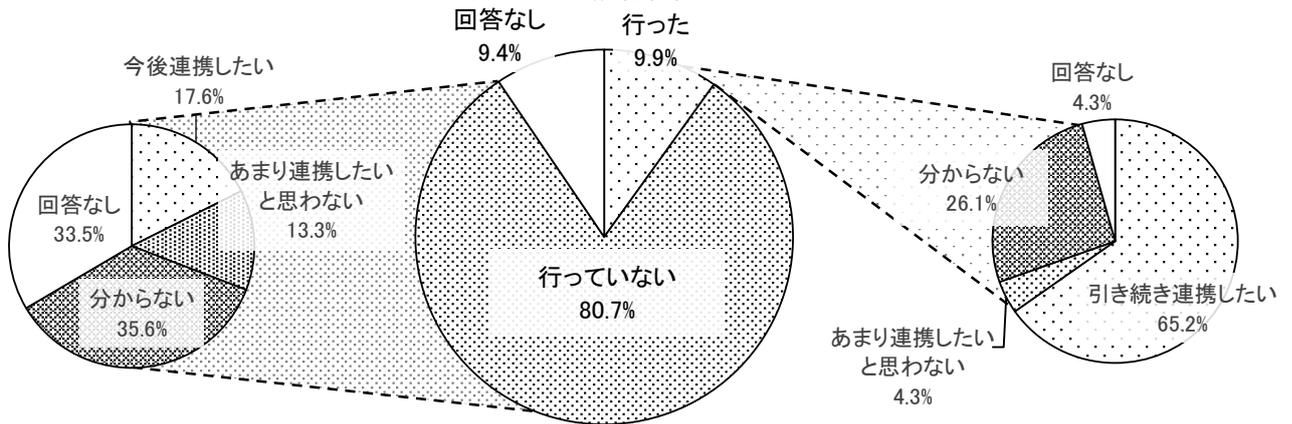


▼Q18 他の団体との連携 ②

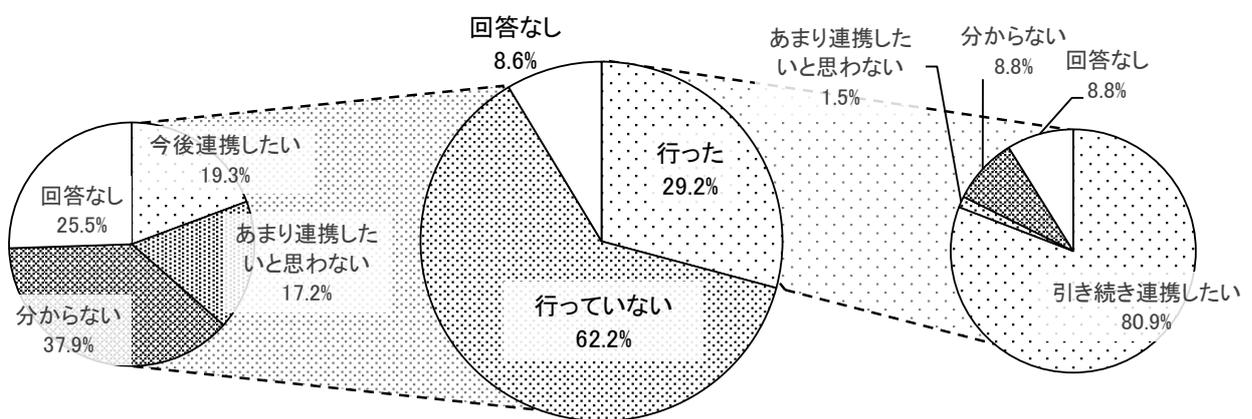
(▽行政(国・県・市))



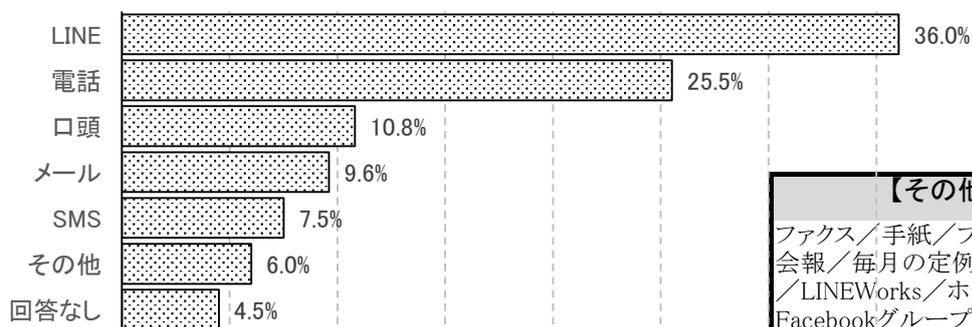
(▽中間支援組織)



(▽自治会・女性会)

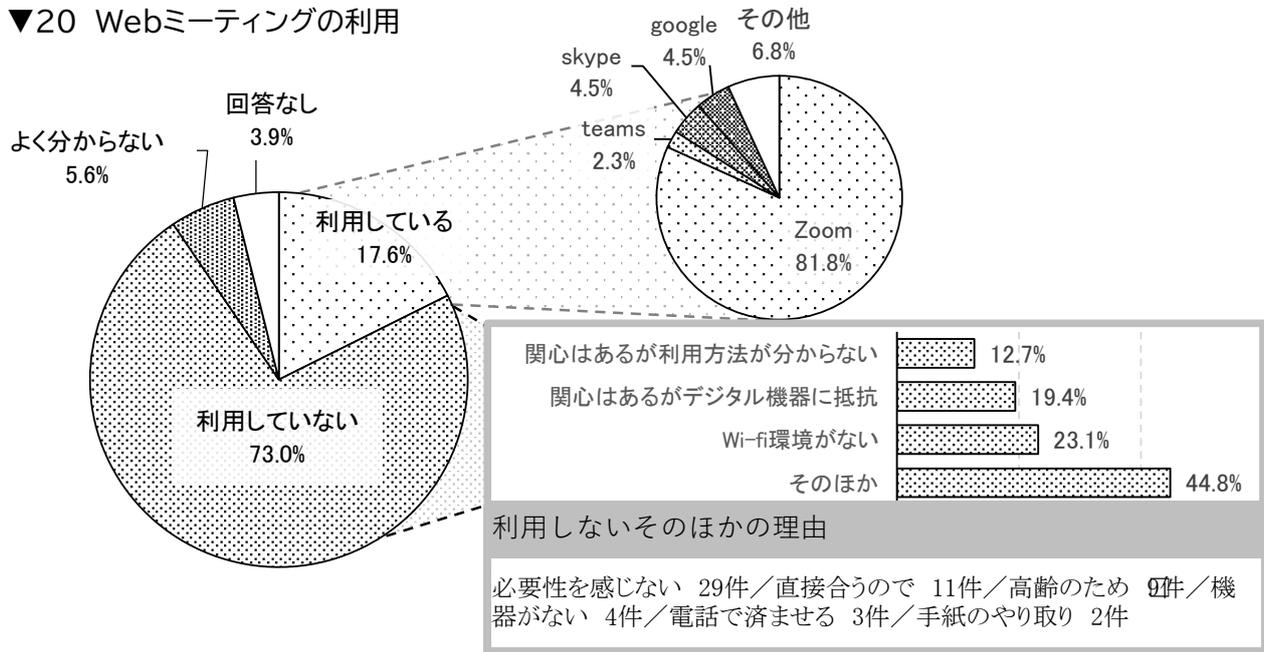


▼19 会員同士の連絡方法

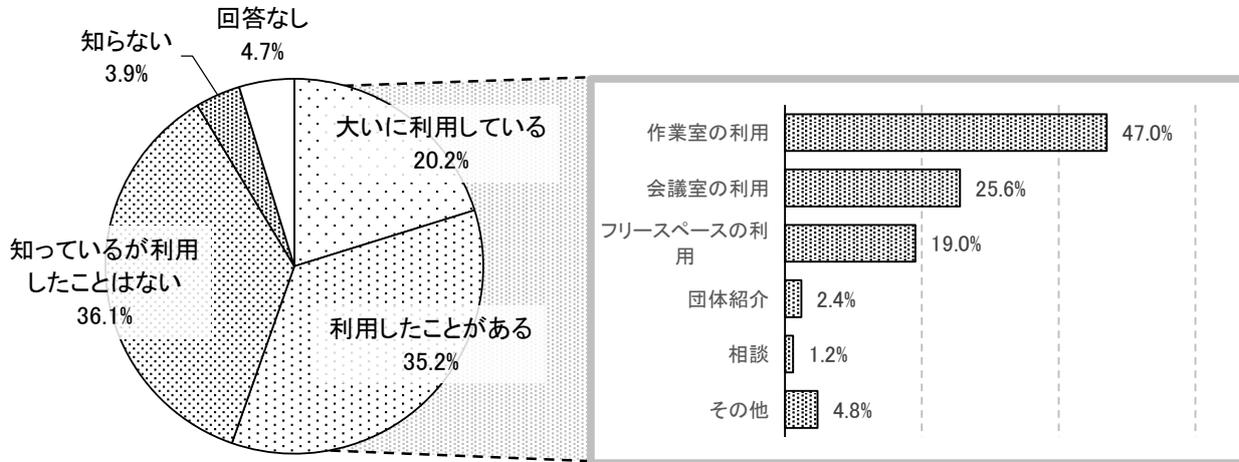


【その他の連絡方法】
 ファクス/手紙/プラスライン/Facebook/会報/毎月の定例会/プリント/Messenger/LINEWorks/ホームページ/書類/Facebookグループ/閲覧板

▼20 Webミーティングの利用



▼21 市民協働センターの利用



【自由意見】

- 1) 公益活動団体として登録をしなかったら、どんなデメリットがあるのか知りたい
- 10) なども無料で利用できて満足しています
- 12) ボランティア団体からの要望を聞き、団体の活動にとって必要なサポートをしっかりとやってもらいたい。／団体と呉市、団体と呉市民、団体と団体がつながり、「協働」できる機会を積極的に作ってほしい。／団体にとって活動場所やイベント、講演会などの会場の確保が大変なので、使用できる場所がもっとあると良いと思う。「ボランティア活動」というものが、呉市民に浸透していない、遠い存在を感じているように思う。身近に思えるまた参加してみたいと思えるような啓発活動が、市としてあっても良いと思う。
- 17) 教育委員会との連携を密にしたい
- 24) 数年前、呉市からの補助金が打ち切られ、さらに広市民センター、呉市役所、生涯学習センターで活動する場合の駐車場利用も各自の負担となっている。
ボランティアで参加しているのに、個々の負担をかけていることに、申し訳なく思っている。呉市のために尽力しているので、駐車料金くらい無料にしてほしい。
- 29) 作業室の印刷機を使用させていただき、感謝しています。欲を言えば、写真がもっと鮮明に写る印刷機を望みます。
- 32) 難聴者、中途失聴者のコミュニケーションや情報発信は文字による字幕、要約筆記通訳（文字による音声情報の通訳）が有効です。講演会など開催時は、この通訳を付けていただけますよう、お願いします。
- 33) 要望の答えを必ず出す。社協運営と分ける（ボランティア）。市民から見たら、理解できない（例；町内の収金寄付と会員会費をやっていますが、道義に反している）は社会がミダレテイル元なり、知見をしっかりとして下さい。呉は住みたくない町です。／アンケートが遅い。
- 34) 身体の不自由な方、お年寄りなど、家から出ることが無理な方々のためにもっと幅広く歌を歌ってあげる事とヘアークットしてサッパリとした気持ちになっていただきたいと思えます。
- 36) 年2回、春と秋に呉市民や近隣住民に短歌大会の作品募集をしている。現在、高齢化により、参加者が少しずつ減少してきている。作品募集のピーアールの場を様々なところで作っていただきたい。市民公益活動団体が活動しやすいように、物心両面の支援をしてほしい。
- 44) 何かあれば、今でも相談に行く場所となっていて、助けて頂いています。これまで通りでありがたく思います。
- 46) 引き続きネット上また紙面で人材募集のための広報活動を行っていただきたい。
- 47) 協働センターはよく利用させていただいています。職員の皆さまがとても親切で温かい方なので、安心して利用できます。
- 52) 平日の会合に参加できないので、情報収集が難しい。
- 54) 私どもの活動趣旨に沿って要望です、地域の各教育団体（学校、児童会など）への広告（紹介含む）を積極的にして頂きたい。この度、協働センター様により、団体紹介の動画を作成していただき、大いに活用していきたいです。
- 55) 現在、市民センターを中心に関わっていただいております、広範囲な人とつながり、活動も広がり、責任をもつていただいているので、感謝しています。
- 58) 様々な情報提供（国・県・市の助成制度）
- 61) 地味なグループで、人数も少ないし、ほとんどが高齢者ですが、存在を知ってほしい
- 64) 知的障害者を中心とする団体です。会員も当事者がほとんどで、当事者が活動内容を協議決定することを前提にしています。保護者やボランティアの支援の中で活動することにより、健常者と対等な関係を築きながら、自らの意志を発言し、協議していくことで、当事者としての意志決定や自信をつけていくことを目指しています。残念ながらこのような主旨に賛同して共に活動していく健常者を募ることが十分にできていませんでした。知的障害者と対等な関係で当事者のペースに合わせながら共に活動できる健常者が増えることを願って活動しています。
- 68) 川尻福祉センターふれあいを利用させてもらって、大変助かっています。

- 72) PCのワードやエクセル、パワーポイントなど、イベントに使用するものが学びたいです。
- 74) 自分たちの会は別として、一般的に、団体の活動支援の内、支援金をしっかり増額して、より活発な様にしてほしい。その際、手続き、報告など、簡略化して、申請しやすい方向にしてほしい。
- 81) 身障センターでネット環境整備を希望。駐車場無料化（つばき会館満車時、市役所駐車場利用。ボランティア活動時の駐車場利用無料を希望）
- 84) ボランティア参加者が高齢になっていて、若い人が入ってこない。もっと公報で呼びかけて欲しい
- 85) 協働センターはいつも会議室予約は3ヵ月前ですが、その前からすでに埋まっています。特に土日は予約がほとんど取れません。午前空いていても、12時から、次の予約が入っていると、講座後の片付ける時間が取れないため、借りづらいです。できましたら毎週開催されるような会は、つばき会館など、たくさんの部屋のある施設に移動していただき、いろいろな団体がイベントや講座を開く機会を増やしてもらいたいです。
- 86) 会議室を借りる場合、書類を2種類書き、使えるかどうか分かるのに1週間かかります。書類は1枚にして、借りられるかどうかは、つばき会館のように、その場で分かるようにしてもらいたいです。
- 89) 和文化を増やしてほしい（まちづくりセンターで発表会ではないもの）／食の祭典や呉市花火大会（大和ミュージアム）でステージイベントを開催してほしい／みなと祭りのステージをローテーションにしてほしい（屋根をつけてほしい）／小中高で運動会でよさこいを披露することが増えているから、教育家と連携して呼んでほしい（指導するので）／ボランティア団体なので福祉施設などと連携して触れ合える機会を増やして欲しい
- 90) 自分達が住んでいる街を愛している人がいない。外に目をむけるでなく自分の住んでいる場所で幸せに生きるためには郷土の歴史や文化を学びあうことが大切であると思います。
- 92) 本庁と広に協働センターがあるが、何ができるのか、もう少しアピールしてほしい
- 109) 旧呉市内だけでなく、島しょ部にも市民公益活動団体を紹介していただきたい。
- 114) 市民協働センターの会議室予約がすぐに埋まってしまい、利用したい時に利用できないことが何度かありました。物理的に無理とは思いますが市役所内の会議室が利用できるとありがたいです。
- 105) 最近カラーコピー代が高くなり、驚いています。仕方なく自宅のプリンターを使っていますが、自己負担です。公的なサービスで大変ありがたかったのですが、呉市が予算を付けて、前のレベルに戻していただきたい。
- 113) アンケートの集計を開示してほしい。また、このアンケートがどのように生かされているのか、生かされていくのか（5年前のアンケートも含め）知りたい。
まちづくりセンターの会議室にWi-Fi設置をお願いします。希望する日に協働センターが利用できないので、会議の参加や会場に参加できない…。人とつながることができません（ワークショップや会議室など）。（例えば、子ども連れで参加できていないママなどがオンラインで参加することが、可能となります）
- 116) つばき会館のネット環境を整えていただければ、とても助かります
- 118) 図書館の絵本会や紙芝居を増やしてほしい（子どもたちに読んであげたい本や読んで欲しい本を豊かにして欲しいから）
- 125) ヒロセンターを4Fから1Fへ移動してほしい
- 127) 呉、広の協働センターまでは行かないが、島内の市民センターの会議室など大いに利用しています
- 129) 総会などで利用している広市民センター502号室を減免対象にしてほしい
- 131) 市として「住みよい町づくり」の為に、どの分野をどのレベルまでもつていきたいのかを示す前向きな長期的（マイルストーン）指標づくりが不可欠。今、呉市政には、全てにわたり、これが無いのではないのか？毎年度、できたこと、できなかったことを（原因求明も含む）～を地道に検討、積み上げて、今どこまでの位置付けにあるのか市民へ外部公表してほしい
- 134) 市政だよりを見て申し込む人が何人かいました。これからもボランティア活動について、いろんなところでピーアールをしていただきたい。
- 136) 会員の高齢化によって、力不足を感じる。
- 138) 活動に必要な資材の提供を望む。現在は広島県からの提供を受けている

- 139) 協働センターまで足を運ばないと、助成金情報が閲覧できない。資金があれば、できることも広がる。しかし、情報収集や申請しても時間がかかる中、ボランティアとして活動している大変さを理解していただき、まちづくりセンターと連携をとるなど、策を練っていただきたい。
- 140) 空き家と高齢者、子どもの遊べる場をマッチングできたら、とても良いのではないかと思います。それには予算もボランティアの手も、広報も、持続するための努力も必要だと思いますが、良い地域になっていくと思います。
- 143) 防災会議は有意義
- 144) 公益活動団体の活動をまとめた冊子、Web サイト（写真、メンバー、インタビュー記事）などがあれば楽しそうです
- 146) 呉市主体の行事が少ないように思う
- 148) SNS を使った広報のやり方等、講習会をやっていただきたいと思います（FB、インスタ、LINE など）このようなアンケートを行って、どのようにまとめ、どのように各団体にフィードバックするのか？団体育成に活用しなければ意味がないと思います。
- 152) まちづくりセンター等の施設を使用する場合、引き続き減免をお願いしたい。
- 175) たいへん活動し易いと感じています。／まちづくりセンターも利用しやすく、減免制度のおかげさまで、行事の開催を継続できております。
- 176) リソグラフや大型印刷機が活動に役立っている。大変喜んでいる
- 179) 呉市が取り組んでいる「地域ネコ対策」をまだ理解していない職員がいます。今後、さらに徹底していただきたい
- 184) 財政的支援（すべて手弁当では若い方は参加できません）
- 185) 市民協働センターは、親切にご指導下さったり、かわら版作成のお手伝いをして下さったりと、心強い存在です。今、活動が減少しており、協働センターに行くことも少なく、淋しい限りです。今後とも、よろしく願いいたします。
- 190) 楽しくボランティアする友達が増えることを願います。
- 192) 私が行政と連携したいと思う第 1 は、行政の方から、私たちの様な地域にはこんな助成制度がある…そんな参考資料をいただけたら、非常に有り難いです。
- 197) 新日本造機ホールの使用料の減免／大会の後援のみならず、共催にも積極的に関わって欲しい／団体ホームページ運営に助成金制度がほしい／市民センターでのコピー等の完全無料
- 206) 活動や調査票はワードかエクセルでホームページに掲載して、メールで提出できるようにして下さい。かみでの報告は時代遅れです。
- 215) 会員を増やすために、力を貸してほしい

4 5年前(令和元年くらい)と比べ、団体はどのように変化しましたか。それぞれの項目について、5段階で当てはまる○を黒く塗りつぶしてください。



会員数は ▶	<input type="radio"/>	5	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	1
--------	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---

活動回数は ▶	<input type="radio"/>	5	<input type="radio"/>	4	<input type="radio"/>	3	<input type="radio"/>	2	<input type="radio"/>	1
---------	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---	-----------------------	---

5 あなた自身、普段の活動する際、自らの所属する団体が「私益」ではなく、さまざまな社会課題(福祉、教育・文化、まちづくり、環境、国際協力など)の解決に向けて取り組む「公益活動団体」であるという認識をもっていますか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 大いに認識している	<input type="radio"/> 認識している	<input type="radio"/> あまり認識していない	<input type="radio"/> まったく認識していない
---------------------------------	------------------------------	----------------------------------	-----------------------------------

II 団体役員・組織・予算について

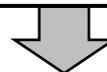
6 現在の役員について、お答えください。「年齢」はおおよその年代で、それ以外の項目はいずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

※副会長については、多くの団体で「若干名」としておられるようです。3人以内で回答ください。

役 職		会 長		副会長1*		副会長2*		副会長3*		会 計 (監事)			
年 齢		歳代		歳代		歳代		歳代		歳代			
性別(任意)		<input type="radio"/> 男	<input type="radio"/> 女										
仕事をしていますか		<input type="radio"/> はい	<input type="radio"/> いいえ										
現 在 の 役 職	3年以内	<input type="radio"/>											
	4~5年	<input type="radio"/>											
	6~10年	<input type="radio"/>											
	11~15年	<input type="radio"/>											
	15年以上	<input type="radio"/>											
規約で役員 の任期は		<input type="radio"/> 1年	<input type="radio"/> 2年	<input type="radio"/> 3年	副会長						<input type="radio"/> 1年	<input type="radio"/> 2年	<input type="radio"/> 3年
任期の上限 規約等で再任を 妨げない条項の有無		<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし	<input type="radio"/> あり				<input type="radio"/> なし				<input type="radio"/> あり	<input type="radio"/> なし

- 7 新型コロナウイルスは、団体の活動に大きく影響を及ぼしたと感じていますか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 感じていない	<input type="radio"/> あまり感じていない	<input type="radio"/> 感じている	<input type="radio"/> 大いに感じる
------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	------------------------------



新型コロナウイルス以降、廃止したもの、新たに始めたもの、当てはまるものすべての○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は具体的な事例を記入してください。

廃止(回数を減ら)したもの	新たに始め(回数を増やし)たもの
<input type="radio"/> 会議(定例会の回数・時間)	<input type="radio"/> 打合せ等にSNS(LINEなど)の活用
<input type="radio"/> 恒例の活動(イベント)	<input type="radio"/> 恒例の活動(イベント)の時期 内容の見直し
<input type="radio"/> 親睦会	<input type="radio"/> Webミーティングなどの親睦会
<input type="radio"/> その他 _____	<input type="radio"/> その他 _____
()	()

- 8 新型コロナウイルスの影響は、団体の活動を見直すきっかけになったと思いますか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 思わない むしろ見直しの 機運が減退した	<input type="radio"/> 思わない	<input type="radio"/> どちらとも 言えない	<input type="radio"/> 思 う	<input type="radio"/> 大変思う
--------------------------------------------------	----------------------------	-------------------------------------	---------------------------	----------------------------

- 9 団体の1ヵ月あたりの会費(参加費は含まない)はいくらですか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は具体的な金額を記入してください。

<input type="radio"/> 100円未満	<input type="radio"/> 100~199円	<input type="radio"/> 200~299円
<input type="radio"/> 300~399円	<input type="radio"/> 400~499円	<input type="radio"/> 500円以上
<input type="radio"/> 無料	<input type="radio"/> その他()	

- 10 団体には「公益活動(ボランティア活動)は無償であるべきだ」という雰囲気がありますか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> かなり強い	<input type="radio"/> 強 い	<input type="radio"/> あまりない	<input type="radio"/> 分からない
-----------------------------	---------------------------	-----------------------------	-----------------------------

- 11 団体の単年度収入(前年度繰越金は含まない)のうち、次の費目で財源の多い順番を数字で記入してください。収入のない費目については「-」を記入してください。

数字を記入 してください。▶					
費 目	会 費	寄 付 金	助 成 金	事 業 収 入	そ の 他
費目の例	所属会員 からの会費	企業・個人 からの寄付	国・自治体等へ 申請し、支給 されるお金	物販や講演会 による収入	預金利息など

- 12 これまで呉市などの自治体や、財団などが募集する助成制度に申請したことがありますか。
「助成を受けることができた」「申請したが、助成を受けたことがない」「関心はあるが、申請したことがない」「関心がない」のうち、いずれか1つの○を黒く塗りつぶし、それぞれの内容について記入してください。「その他」の場合は、具体的な理由を記入してください。

<input type="radio"/> 申請し、助成を受けることができた <input checked="" type="checkbox"/> どのような助成金ですか(自治体[財団]名、事業名、助成額など)。直近で助成を受けた内容について記入してください。 自治体、財団からの助成の両方がある場合は、その両方を記入してください。	
<input checked="" type="radio"/> 呉市(自治体)の助成 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体名、事業名、助成額について記入してください。 自治体名 助成事業名 助成額 円	<input checked="" type="radio"/> 財団などの助成 <input checked="" type="checkbox"/> 財団の名称、事業名、助成額について記入してください。 財団名 助成事業名 助成額 円
<input type="radio"/> 申請したが、全く助成を受けたことがない <input checked="" type="checkbox"/> どのような助成金に応募しましたか(自治体[財団]名、事業名)。直近で申請した助成について記入してください。 自治体、財団への申請が両方ある場合は、その両方を記入してください。	
<input checked="" type="radio"/> 呉市(自治体)の助成 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体名、事業名について記入してください。 自治体名 助成事業名	<input checked="" type="radio"/> 財団などの助成 <input checked="" type="checkbox"/> 財団の名称、事業名について記入してください。 財団名 助成事業名
<input type="radio"/> 関心はあるが、申請したことがない <input checked="" type="checkbox"/> 申請したことがない理由について、次のうちから、主な理由の○1つを黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は具体的な理由を記入してください。	
<input type="radio"/> 申請書類への記入が難しそう	<input type="radio"/> どのような助成に応募すればよいか分からない
<input type="radio"/> 助成制度についての情報が少ない	<input type="radio"/> 応募しても、助成を受けられそうにない
<input type="radio"/> その他 ()	
<input type="radio"/> 関心がない	
<input type="radio"/> その他 	

- 13 団体の昨年度の単年度決算額(次年度への繰越金は含まない)はいくらですか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 10万円未満	<input type="radio"/> 10万～49万円	<input type="radio"/> 50万～99万円
<input type="radio"/> 100万～499万円	<input type="radio"/> 500万～999万円	<input type="radio"/> 1000万円以上

Ⅲ 市民公益活動について

- 14 団体が昨年度、自らの団体の趣旨に則り、行った公益活動(主催, 出展・参加は問わず)の回数について、いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

「行っていない」場合は、具体的な理由を記入してください。

<input type="radio"/> 1～5回	<input type="radio"/> 6回～15回	<input type="radio"/> 16～25回
<input type="radio"/> 26回～50回	<input type="radio"/> 51回以上	<input type="radio"/> 行っていない
↓		▽行っていない(行えなかった)理由を記入してください。 _____ _____

昨年度、行った公益活動(1回あたり平均)への参加者(スタッフは除く)の人数について、いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください(出展・参加の場合は、イベント全体のおおよその参加者数でお答えください)。

<input type="radio"/> 5人以下	<input type="radio"/> 6～10人	<input type="radio"/> 11～20人
<input type="radio"/> 21～50人	<input type="radio"/> 51人～100人	<input type="radio"/> 100人以上

※公益活動…自らの団体の活動趣旨に沿って、社会的な課題の解決等に向け、実施した行事(イベント)

- 15 昨年度、公益活動実施のためという理由で、団体が、まちづくりセンター等施設を減免(無料)利用した回数について、いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 利用していない	<input type="radio"/> 1～5回	<input type="radio"/> 6回～15回
<input type="radio"/> 16～25回	<input type="radio"/> 26回～50回	<input type="radio"/> 51回以上

- 16 あなた自身、日ごろ、公益活動をする際に感じる課題はどのようなものですか。当てはまるものすべての○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は感じる具体的な課題を記入してください。

<input type="radio"/> 人 材 会員やボランティアの不足	<input type="radio"/> 技 術 運営面でのノウハウや専門的な技術の不足
<input type="radio"/> 物 活動場所や機材の不足	<input type="radio"/> 連 携 他団体との交流や行政との連携不足
<input type="radio"/> 資 金 団体の運営費や事業費の不足	<input type="radio"/> その他 ()
<input type="radio"/> 情 報 広報や他団体の情報不足	<input type="radio"/> 特に課題はない

IV 団体の新たな取組について

- 17 昨年度、団体では地域の企業・事業所、機関(呉市または県内の企業、小売店、銀行・郵便局、学校<小・中学校は除く>)、自衛隊、専門機関、障害者福祉施設など)と連携した取組を実施しましたか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/>	実施した	<input type="radio"/>	実施していない	<input type="radio"/>	わからない
-----------------------	------	-----------------------	---------	-----------------------	-------

↓

どのような連携を行いましたか。当てはまるものすべての○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は、連携の取組について記入してください。

<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
専門的な見地からのアドバイス	実働ボランティア等の人的支援	寄付等金銭的支援(助成金も含む)	共催・後援など	その他()
▼それぞれの具体的な連携内容を記入してください				
例; 私たちの公益活動行事に協賛企業として寄付をしていただき、社員さんにも受付をしていただいた など				
.....				
.....				

- 18 17 以外で、昨年度、次の団体と連携した取組を行いましたか。それぞれの団体との連携について、「行った」「行っていない」のうち、いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。また「引き続きの連携」「今後の連携」についてもいずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

※連携には、共催、後援、協賛など連携も含んでお答えください。

同じ分野の公益活動団体 ▶	<input type="radio"/>	行った	<input type="radio"/>	行っていない
	▼引き続きの連携について		▼今後の連携について	
	<input type="radio"/>	引き続き連携したい	<input type="radio"/>	連携したい
	<input type="radio"/>	あまり思わない	<input type="radio"/>	あまり思わない
	<input type="radio"/>	分からない	<input type="radio"/>	分からない

違う分野の公益活動団体 ▶	<input type="radio"/>	行った	<input type="radio"/>	行っていない
	▼引き続きの連携について		▼今後の連携について	
	<input type="radio"/>	引き続き連携したい	<input type="radio"/>	連携したい
	<input type="radio"/>	あまり思わない	<input type="radio"/>	あまり思わない
	<input type="radio"/>	分からない	<input type="radio"/>	分からない

行政(国・県・市) ▶	<input type="radio"/>	行った	<input type="radio"/>	行っていない
	▼引き続きの連携について		▼今後の連携について	
	<input type="radio"/>	引き続き連携したい	<input type="radio"/>	連携したい
	<input type="radio"/>	あまり思わない	<input type="radio"/>	あまり思わない
	<input type="radio"/>	分からない	<input type="radio"/>	分からない

公益活動を支援する中間支援型 N P O	<input type="radio"/> 行った	<input type="radio"/> 行っていない
	▼引き続きの連携について	▼今後の連携について
	<input type="radio"/> 引き続き連携したい	<input type="radio"/> 連携したい
	<input type="radio"/> あまり思わない <input type="radio"/> 分からない	<input type="radio"/> あまり思わない <input type="radio"/> 分からない

自治会, 女性会などの地域団体	<input type="radio"/> 行った	<input type="radio"/> 行っていない	
	▼引き続きの連携について	▼今後の連携について	
	<input type="radio"/> 連携したい <input type="radio"/> あまり思わない <input type="radio"/> 分からない	<input type="radio"/> 連携したい <input type="radio"/> あまり思わない <input type="radio"/> 分からない	
	▼ 昨年度は, どのような活動・内容で連携しましたか。具体的に記入してください。	▼ 今後, どのような活動・内容で連携したいですか。具体的な構想等あれば記入してください。	
<hr/> <hr/>		<hr/> <hr/>	

19 活動をする中で, 会員同士の連絡は主にどのような方法で行っていますか。いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は, 具体的な連絡方法を記入してください。

<input type="radio"/> 口頭	<input type="radio"/> 電話連絡	<input type="radio"/> SMS(ショートメッセージ) 電話番号で送るメッセージ機能
<input type="radio"/> 電子メール ネットワークを利用してアドレスで送信する手紙機能	<input type="radio"/> LINE(ライン) ネットワークを利用したリアルタイムコミュニケーション機能	<input type="radio"/> その他()

20 団体では, 会議や懇親会などに Web ミーティング (Zoom, Google Meet など) を利用していますか。「利用している」「利用していない」「よく分からない」のうち, いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。「利用している」場合は, 主に利用しているシステムについて, 「利用していない」場合も, その理由について, それぞれ, いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 利用している	<input type="radio"/> 利用していない	<input type="radio"/> よく分からない
▼主に利用しているシステム	▼利用していない主な理由	
<input type="radio"/> Zoom	<input type="radio"/> 関心はあるが, 利用方法が分からない	
<input type="radio"/> Microsoft teams	<input type="radio"/> 関心はあるが, デジタル機器に抵抗がある	
<input type="radio"/> Skype	<input type="radio"/> Wi-Fi 環境がない	
<input type="radio"/> Google Meet	<input type="radio"/> その他()	
<input type="radio"/> その他 ()		

V 市民協働センターの利活用について

21 呉市では、呉市役所本庁舎1階と広市民センター4階に、市民公益活動団体が交流や相談をしたり、公益活動に関する情報を収集・提供したりすることができるスペースとして「市民協働センター」を設置しています。

団体で「市民協働センター」を利用したことがありますか。「大いに利用している」「利用したことがある」「利用したことがない」のうち、いずれか1つの○を黒く塗りつぶしてください。

<input type="radio"/> 大いに利用している	▼ 利用内容について、当てはまるものすべての○を黒く塗りつぶしてください。「その他」の場合は、具体的な利用内容を記入してください。					
<input type="radio"/> 利用したことがある				<input type="radio"/> 会議室 の利用	<input type="radio"/> 作業室 の利用	<input type="radio"/> フリースペース の利用
<input type="radio"/> 知ってはいるが、 利用したことがない				<input type="radio"/> NPOの 設立相談	<input type="radio"/> 他団体 の紹介	
<input type="radio"/> まったく知らない				<input type="radio"/> その他 ()		

22 自由意見

市民公益活動団体として、呉市(市民協働センターを含む)に望むこと など

(記入いただいた内容は、今後の施策の参考とさせていただくものであり、
要望・陳情として取り扱うものではありません。ご了承ください)

ご協力ありがとうございました。